



2023年4月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年6月19日

上場会社名 株式会社トーシンホールディングス
コード番号 9444 URL <http://www.toshin-group.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 悦生
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部部长 (氏名) 由比藤 一真

TEL 052-262-1122

定時株主総会開催予定日 2023年7月28日 配当支払開始予定日 2023年7月14日

有価証券報告書提出予定日 2023年7月31日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年4月期の連結業績(2022年5月1日～2023年4月30日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2023年4月期	16,941	6.0	613	3.1	561	1.0	390	23.7
2022年4月期	18,030	14.1	595	0.5	556	3.5	315	

(注) 包括利益 2023年4月期 392百万円 (24.3%) 2022年4月期 315百万円 ()

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	％	％	％
2023年4月期	60.32		11.8	2.4	3.6
2022年4月期	48.74		10.2	2.4	3.3

(参考) 持分法投資損益 2023年4月期 百万円 2022年4月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円銭
2023年4月期	23,256	3,437	14.8	530.38
2022年4月期	23,527	3,187	13.5	491.68

(参考) 自己資本 2023年4月期 3,429百万円 2022年4月期 3,179百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年4月期	294	262	356	1,308
2022年4月期	212	1,141	773	1,105

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	％	％
2022年4月期		12.00		10.00	22.00	142	45.1	4.6
2023年4月期		12.00		12.00	24.00	155	39.8	4.7
2024年4月期(予想)		12.00		12.00	24.00			

3. 2024年4月期の連結業績予想(2023年5月1日～2024年4月30日)

通期業績予想につきましては、現時点において合理的な業績予想の算定が困難であるため、開示を見送らせて頂きます。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年4月期	6,536,800 株	2022年4月期	6,536,800 株
期末自己株式数	2023年4月期	71,021 株	2022年4月期	70,621 株
期中平均株式数	2023年4月期	6,465,941 株	2022年4月期	6,466,422 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュフローの概況	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2022年5月1日から2023年4月30日まで）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）による影響は和らぎ、雇用情勢や個人消費ともに持ち直し傾向にあります。しかし、世界的に金融引締めが進む中で金融資本市場の変動や原材料価格の上昇等、景気回復の下振れリスクも大きく、先行き不透明な状況は現在も続いております。

このような経済状況のもと、当社グループは、携帯ショップにおける新しい通信規格「5G」対応機種の販売促進、テナントビル及びマンションの稼働率の強化、ゴルフ場及びゴルフ練習場での利用満足度の向上に努めてまいりました。

当連結会計年度の連結経営成績は、売上高169億41百万円（前年同期比6.0%減）、営業利益6億13百万円（前年同期比3.1%増）、経常利益5億61百万円（前年同期比1.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益3億90百万円（前年同期比23.7%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(移動体通信関連事業)

携帯電話業界におきましては、総務省による「モバイルサービス等の適正化」によって端末代金と通信料金等の完全分離が行われ、通信事業者によるシンプルで分かりやすい料金プランが提供されております。一方で、通信事業者による店舗評価制度の見直しや変更が行われ、携帯代理店における競争激化が続いております。

このような環境の中、当社グループは、新型コロナウイルス感染症の感染防止策を徹底しつつ、「5G」（第5世代移動通信システム）の商用サービスの提案、スマートフォンを利用した決済サービスの提案、新料金プランの提案など顧客満足度の向上に努めてまいりました。その結果、当連結会計年度における売上高は、145億28百万円、セグメント利益は、3億95百万円となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、コロナの影響を受けてテナントビルの入居需要が落ち着いておりましたが、不動産市場は底堅く、回復基調で推移しております。当社グループは、新規マンションの建設、テナントビル及びマンションの入居者募集を行うと共に市場の変化を敏感に読み取りながら、的確な対応を進めております。

当連結会計年度における売上高は7億29百万円、セグメント利益は3億18百万円となりました。

(リゾート事業)

ゴルフ業界におきましては、コロナの影響を受け、一時的な利用者の減少はあったものの、回復基調で推移しております。若手からベテランに至るまで幅広いプロゴルファーの活躍により、ゴルフ人気幅広く波及しており、ゴルフが世代を超え老若男女に親しみやすいスポーツとして捉えられるようになっております。

このような環境の中、ゴルフコースの品質維持・サービス向上に努め、ゴルファーの快適なプレー環境をサポートし、集客力の強化に努めてまいりました。

当連結会計年度における売上高は16億30百万円、セグメント利益は1億8百万円となりました。

(その他)

飲料水の販売やゴルフ用品の販売、太陽光発電事業、ゴルフレッスン施設等を行っております。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度における総資産は、232億56百万円となり、前連結会計年度末と比べて2億71百万円の減少となりました。これは、主に現金及び預金の減少によるものであります。

負債は198億18百万円となり、前連結会計年度末と比べて5億20百万円の減少となりました。これは、主に買掛金の減少によるものであります。

純資産は、34億37百万円となり、前連結会計年度末と比べて2億49百万円の増加となり、自己資本比率14.8%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、長期借入金による収入11億50百万円、借入金返済による支出10億98百万円により一部相殺されたものの、税金等調整前当期純利益が5億63百万円（前年

同期比24.8%増)と増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ2億2百万円増加し、当連結会計年度末には13億8百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2億94百万円(前年同期営業活動により使用した資金2億12百万円)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益が5億63百万円、減価償却費3億82百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は2億62百万円(前年同期投資活動により使用した資金11億41百万円)となりました。これは主に定期預金の増加による収入5億94百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は3億56百万円(前年同期財務活動により得られた資金7億73百万円)となりました。これは主に長期借入による収入11億50百万円、長期借入金の返済による支出10億98百万円、短期借入金の減少による支出2億円等によるものであります。

(参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年4月期	2020年4月期	2021年4月期	2022年4月期	2023年4月期
自己資本比率(%)	17.2	15.8	12.7	13.5	14.8
時価ベースの自己資本比率(%)	18.5	14.2	16.3	16.9	17.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	40.4	19.1	11.3	—	51.82
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	3.6	8.3	13.13	—	3.01

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注5) 2022年4月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)及びインタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)は営業キャッシュ・フローがマイナスであるため表示しておりません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実態が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年4月30日)	当連結会計年度 (2023年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,734,978	2,343,317
売掛金	2,681,904	2,881,991
商品及び製品	276,750	311,000
原材料及び貯蔵品	22,074	21,956
その他	108,339	98,441
流動資産合計	5,824,048	5,656,706
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,103,330	10,268,361
減価償却累計額	△3,067,531	△3,389,904
建物及び構築物 (純額)	7,035,798	6,878,457
土地	9,537,612	9,572,891
リース資産	337,489	297,208
減価償却累計額	△221,868	△115,733
リース資産 (純額)	115,620	181,475
建設仮勘定	58,140	60,332
その他	607,134	627,042
減価償却累計額	△542,088	△561,738
その他 (純額)	65,046	65,303
有形固定資産合計	16,812,218	16,758,460
無形固定資産	150,547	150,547
投資その他の資産		
投資有価証券	66,857	70,487
長期貸付金	49,277	44,648
敷金及び保証金	189,967	209,867
繰延税金資産	273,124	208,065
その他	157,617	152,319
投資その他の資産合計	736,844	685,389
固定資産合計	17,699,610	17,594,397
繰延資産		
社債発行費	3,672	5,128
繰延資産合計	3,672	5,128
資産合計	23,527,331	23,256,232

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年4月30日)	当連結会計年度 (2023年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,905,743	1,607,789
短期借入金	4,300,000	4,100,000
1年内返済予定の長期借入金	1,074,701	1,094,413
1年内償還予定の社債	200,000	240,000
未払金	473,032	302,196
リース債務	72,934	55,105
未払法人税等	65,637	90,629
賞与引当金	45,362	48,806
その他	906,691	962,714
流動負債合計	9,044,102	8,501,654
固定負債		
社債	500,000	460,000
長期借入金	9,061,401	9,093,453
リース債務	141,898	202,723
繰延税金負債	466,120	466,120
退職給付に係る負債	28,072	33,669
役員退職慰労引当金	127,374	108,305
資産除去債務	23,344	23,352
デリバティブ債務	42,048	31,591
その他	905,379	898,009
固定負債合計	11,295,637	11,317,224
負債合計	20,339,740	19,818,879
純資産の部		
株主資本		
資本金	742,099	742,099
資本剰余金	880,617	880,617
利益剰余金	1,583,169	1,830,926
自己株式	△49,019	△49,269
株主資本合計	3,156,867	3,404,374
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,445	24,964
その他の包括利益累計額合計	22,445	24,964
非支配株主持分	8,278	8,014
純資産合計	3,187,590	3,437,352
負債純資産合計	23,527,331	23,256,232

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)	当連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)
売上高	18,030,184	16,941,795
売上原価	14,097,328	12,852,269
売上総利益	3,932,856	4,089,525
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	808,480	782,264
減価償却費	376,178	382,624
賞与引当金繰入額	45,362	48,806
退職給付費用	5,185	7,360
役員退職慰労引当金繰入額	24,766	8,588
地代家賃	230,091	239,348
人材派遣費用	422,425	447,051
その他	1,425,002	1,559,702
販売費及び一般管理費合計	3,337,492	3,475,746
営業利益	595,363	613,779
営業外収益		
受取利息	225	39
受取配当金	1,717	1,834
デリバティブ評価益	17,328	10,456
為替差益	10,201	2,698
その他	31,699	39,219
営業外収益合計	61,172	54,249
営業外費用		
支払利息	95,800	98,491
支払手数料	18	15
その他	4,668	7,757
営業外費用合計	100,486	106,264
経常利益	556,049	561,764
特別利益		
固定資産売却益	5,671	1,882
新株予約権戻入益	20,548	—
特別利益合計	26,219	1,882
特別損失		
固定資産除却損	131,004	500
特別損失合計	131,004	500
税金等調整前当期純利益	451,264	563,146
法人税、住民税及び事業税	85,305	109,449
法人税等調整額	50,513	63,947
法人税等合計	135,818	173,397
当期純利益	315,445	389,749
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	241	△264
親会社株主に帰属する当期純利益	315,203	390,013

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)	当連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)
当期純利益	315,445	389,749
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	81	2,519
その他の包括利益合計	81	2,519
包括利益	315,526	392,268
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	315,285	392,532
非支配株主に係る包括利益	241	△264

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	742,099	880,617	1,410,234	△48,646	2,984,305
当期変動額					
剰余金の配当			△142,264		△142,264
親会社株主に帰属する当期純利益			315,203		315,203
自己株式の処分			△4	62	57
自己株式の取得				△435	△435
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	172,934	△372	172,562
当期末残高	742,099	880,617	1,583,169	△49,019	3,156,867

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	22,363	22,363	20,548	8,036	3,035,253
当期変動額					
剰余金の配当					△142,264
親会社株主に帰属する当期純利益					315,203
自己株式の処分					57
自己株式の取得					△435
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	81	81	△20,548	241	△20,224
当期変動額合計	81	81	△20,548	241	152,337
当期末残高	22,445	22,445	—	8,278	3,187,590

当連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	742,099	880,617	1,583,169	△49,019	3,156,867
当期変動額					
剰余金の配当			△142,252		△142,252
親会社株主に帰属する当期純利益			390,013		390,013
自己株式の処分			△3	55	52
自己株式の取得				△305	△305
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	247,757	△250	247,507
当期末残高	742,099	880,617	1,830,926	△49,269	3,404,374

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	22,445	22,445	—	8,278	3,187,590
当期変動額					
剰余金の配当					△142,252
親会社株主に帰属する当期純利益					390,013
自己株式の処分					52
自己株式の取得					△305
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,519	2,519	—	△264	2,255
当期変動額合計	2,519	2,519	—	△264	249,762
当期末残高	24,964	24,964	—	8,014	3,437,352

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)	当連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	451,264	563,146
減価償却費	376,178	382,624
繰延資産償却額	2,254	2,244
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,562	3,444
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,485	5,597
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△975,234	△19,069
受取利息及び受取配当金	△1,943	△1,874
支払利息	95,800	98,491
固定資産売却損益 (△は益)	△5,671	△1,882
固定資産除却損	131,004	500
為替差損益 (△は益)	△10,201	△2,698
デリバティブ評価損益 (△は益)	△17,328	△10,456
新株予約権戻入益	△20,548	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△178,728	△200,086
棚卸資産の増減額 (△は増加)	152,946	△34,131
その他の資産の増減額 (△は増加)	56,104	40,901
仕入債務の増減額 (△は減少)	△684,646	△297,954
未払金の増減額 (△は減少)	72,001	△107,096
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△17,204	△38,414
その他の負債の増減額 (△は減少)	521,690	18,592
預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少)	9,581	58,087
その他	5,071	7
小計	△27,530	459,973
利息及び配当金の受取額	1,943	1,874
利息の支払額	△93,592	△97,572
法人税等の支払額	△140,373	△109,769
法人税等の還付額	47,427	39,668
営業活動によるキャッシュ・フロー	△212,125	294,173

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)	当連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	271,269	594,630
有形固定資産の取得による支出	△1,422,082	△314,081
有形固定資産の売却による収入	31,146	4,930
投資有価証券の取得による支出	△11,486	—
資産除去債務の履行による支出	△549	—
敷金及び保証金の差入による支出	△10,652	△20,409
敷金及び保証金の回収による収入	4,690	510
保険積立金の積立による支出	△3,654	△2,926
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,141,319	262,654
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△200,000
長期借入れによる収入	2,057,000	1,150,000
長期借入金の返済による支出	△1,071,920	△1,098,236
リース債務の返済による支出	△69,567	△62,166
社債の発行による収入	—	196,300
社債の償還による支出	—	△200,000
配当金の支払額	△142,009	△142,200
その他	△377	△253
財務活動によるキャッシュ・フロー	773,124	△356,556
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,201	2,698
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△570,119	202,969
現金及び現金同等物の期首残高	1,675,485	1,105,366
現金及び現金同等物の期末残高	1,105,366	1,308,335

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、当連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、移動体通信機器等の販売、携帯電話サービス契約への加入取次等の業務受託等を行う「移動体通信関連事業」、貸しビル、マンション賃貸事業及び不動産販売事業等を行う「不動産事業」及びゴルフ場の運営管理等を行う「リゾート事業」の3つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益又は損失は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,704,372	710,615	1,568,180	17,983,168	47,016	18,030,184
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	15,704,372	710,615	1,568,180	17,983,168	47,016	18,030,184
セグメント利益	394,237	307,438	99,424	801,099	8,989	810,089
セグメント資産	3,340,451	11,948,553	4,727,862	20,016,867	26,480	20,043,348
その他の項目						
減価償却費	23,893	226,532	92,196	342,621	1,970	344,591
のれんの償却額	—	—	—	—	—	—
受取利息	1	0	2	4	—	4
支払利息	40,374	18,546	28,525	87,445	363	87,809
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	18,732	1,260,906	26,469	1,306,109	—	1,306,109

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料水の販売、太陽光発電収入、ゴルフレッスン施設収入、ふるさと納税返礼品提供収入等を含んでおります。

当連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,528,248	729,764	1,630,838	16,888,851	52,944	16,941,795
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,528,248	729,764	1,630,838	16,888,851	52,944	16,941,795
セグメント利益	395,364	318,579	108,943	822,887	8,417	831,305
セグメント資産	3,041,466	11,840,527	4,827,124	19,709,119	37,533	19,746,652
その他の項目						
減価償却費	25,036	240,984	93,589	359,610	1,477	361,088
のれんの償却額	—	—	—	—	—	—
受取利息	1	0	1	3	—	3
支払利息	43,233	19,177	27,469	89,880	218	90,099
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	16,308	179,860	104,310	300,480	—	300,480

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料水の販売、太陽光発電収入、ゴルフレッスン施設収入、ふるさと納税返礼品提供収入等を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）
（単位：千円）

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	17,983,168	16,888,851
「その他」の区分の売上高	47,016	52,944
セグメント間取引消去	—	—
連結財務諸表の売上高	18,030,184	16,941,795

（単位：千円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	801,099	822,887
「その他」の区分の利益	8,989	8,417
セグメント間取引消去	—	—
全社費用（注）	△254,039	△269,541
連結財務諸表の経常利益	556,049	561,764

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益及び営業外費用であります。

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	20,016,867	19,709,119
「その他」の区分の資産	26,480	37,533
全社資産（注）	3,483,982	3,509,579
連結財務諸表の資産合計	23,527,331	23,256,232

（注）全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社現預金であります。

（単位：千円）

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	342,621	359,610	1,970	1,477	30,646	21,535	375,237	382,624
受取利息	4	3	—	—	221	36	225	39
支払利息	87,445	89,880	363	218	7,990	8,392	95,800	98,491
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,306,109	300,480	—	—	100,257	26,440	1,406,366	326,921

【関連情報】

前連結会計年度（自 2021年5月1日 至 2022年4月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントと同一であるため、記載を省略いたしております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ソフトバンク株式会社	6,948,397	移動体通信関連事業
KDDI株式会社	5,864,152	移動体通信関連事業

当連結会計年度（自 2022年5月1日 至 2023年4月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントと同一であるため、記載を省略いたしております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ソフトバンク株式会社	6,858,532	移動体通信関連事業
KDDI株式会社	5,586,462	移動体通信関連事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)	当連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)
1株当たり純資産額	491円68銭	530円38銭
1株当たり当期純利益金額	48円74銭	60円32銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	—	—

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)	当連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)
(1) 1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	315,203	390,013
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	315,203	390,013
普通株式の期中平均株式数(株)	6,466,422	6,465,941
(2) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	—